

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度		
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供 (1)駿府匠宿での地場産品体験学習事業		予算額	5,826 千円	
				決算額	5,602 千円	
	事業概要	<p>本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。</p> <p>(1)駿府匠宿での地場産品体験学習事業 小学生に、ものづくりと地場産品に対する興味を喚起することで地場産業のPRと将来の後継者育成につなげます。</p>		取組状況	事業結果	<p>■申込児童数：3,267人</p> <p>■申込状況を確認しながら各学校への周知を行い、駿府匠宿との連絡を密にすることで目標値に近い児童に体験してもらうことができた。</p>
	成果目標	体験学習申込児童数：3,220人				
17	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等 R2.3.31 現在	体験学習申込児童数：3,267人		
	産業振興プラン位置付け	政策 次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	令和2年度から対象学年を全学年とするため、学校や関係機関との連絡を密にし、申込時に混乱がないように調整する。また、未実施校に対しても引き続き明確で効率的な周知を行う。		
		施策 次代を担う多様な人材の育成				
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係		その他 (特記事項)		

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度				
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供 (2)ものづくり教育推進事業		予算額	1,000 千円			
				決算額	932 千円			
	事業概要	<p>本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。</p> <p>(2)ものづくり教育推進事業 小学生が、ホビー産業の歴史等について学び、かつ実際にプラモデルの工作体験をすることによって、ものづくりの楽しさを体験してもらおうとともに、プラモデルファンを増やし、将来のホビー産業を担う人材の育成に寄与します。</p>		取組状況	事業結果	ものづくりへの関心を高めるとともに、次代のプラモデルファン獲得に向け、市内小学校に対し、プラモデルをテーマにした出前授業を実施。授業を受けた児童の大部分にプラモデルについて関心を持ってもらうことができた。		
	成果目標	プラモデルが好きになった児童の割合 73%						
	17	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R1.3.31 現在	プラモデルが好きになった児童の割合 73%	94 (%)
			政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	今後も引き続き、ブランド力のある地域資源を活用した「ホビーのまち静岡」を推進していくとともに、次代のプラモデルファン獲得に向け、模型メーカーや関係機関と連携し、小学生等を対象とした「ものづくり教育」に取り組んでいく。
		施策	次代を担う多様な人材の育成					
		産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流				
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります					
		施策	次代を担う多様な人材の育成					
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)					

事業 17	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度		
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供 (3)こどもクリエイティブタウンでの職場体験等		予算額	87,005のうちの一部 千円	
				決算額	87,005のうちの一部 千円	
	事業概要	<p>本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。</p> <p>(3)こどもクリエイティブタウンでの職場体験等</p> <p>主に小学生を対象にした仕事体験やものづくり体験を通じて、自主性や創造性を育み、社会・経済の仕組みや地域産業を学びます。</p>		取組状況	事業結果	
	成果目標					
	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	年間利用者（こども）： 70,190人 (%)
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等
		施策	次代を担う多様な人材の育成			
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	施設のアピールを継続するとともに、中学生や高校生等にも施設を利用してもらえるような取組みを検討する。		
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
施策		次代を担う多様な人材の育成				
担当課等	経済局商工部 産業政策課 新産業係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度			
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供 (4)プログラミング教育推進事業		予算額	- 千円		
				決算額	- 千円		
	事業概要	本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。 (4)プログラミング教育推進事業 小・中学校におけるプログラミング教育の実施に向けて、教員向けの研修会を行うなど、準備を進めます。	取組状況	事業結果	<ul style="list-style-type: none"> ■ 小学校プログラミング教育研修会（悉皆研修）5回実施。研修の成果を実践事例集にまとめ、HPに掲載。活用促進に努めた。 ■ プログラミングを取り入れた授業づくり研修会を小学校悉皆研修として実施。 ■ 中学校技術・家庭科（技術分野）において、ネットワークを利用した双方向プログラムについて学ぶ研修を1回実施。 		
	成果目標						
	17	総合計画の位置付け(分野別)	分野	子ども・教育	進捗率等	R2.3.31 現在	実施
			政策	学校、家庭、地域が連携し、社会を生き抜く力を持った子どもたちを育てます			
		施策	教育力の向上	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 小学校プログラミング教育研修会については、令和2年度は、より教科書の内容に即し、情報モラルの内容も取り入れて継続実施。令和2年度で本研修を終了予定。（一定の目的を達成した） ■ 令和2年度は、プログラミングを取り入れた授業づくり研修会を廃止。 ■ 令和2年度の中学校技術分野の研修会は内容を変更して実施。 	
		産業振興プラン位置付け	分野				商工・物流
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります				
施策	次代を担う多様な人材の育成						
担当課等	教育委員会事務局 教育センター 研修係		その他 (特記事項)	令和2年度に担当係を企画係に移行			

事業 18	ものづくり 基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度		
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (1)若者の就労支援事業	予算額		988 千円	
			決算額		979 千円	
	事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(1)若者の就労支援事業 就労支援セミナーの開催や、出張相談会・カウンセリング相談を実施することで、働くことに悩む15歳～39歳までの若者（若年無業者）の就労を支援します。</p>	取組状況	事業結果	<p>■親と若者の就労支援セミナー 開催：2回 参加者：延べ64名</p> <p>■出張相談会 開催：10回 相談件数：延べ18件</p> <p>■臨床心理士による心理カウンセリング 開催：19回 相談件数：延べ76件</p>	
	成果目標	親と若者の就労支援セミナー参加者満足度				
	総合計画の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	親と若者の就労支援セミナー 参加者満足度 91.3 (%)
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業 評価	次年度に向けた改善点・ 目標の未達成理由等	引き続き、保健福祉長寿局等関係機関と連携し、対象者の掘り起こしに努めていく。
		施策	次代を担う多様な人材の育成			
	産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流			
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
	施策	次代を担う多様な人材の育成				
担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係		その他 (特記事項)			

ものづくり基本計画		方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度		
事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (2)若者の地元就職・UIターン就職の促進事業	予算額	14,184 千円			
		決算額	14,161 千円			
事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(2)若者の地元就職・UIターン就職の促進事業 地元就職並びに、UIターンを志す若者をはじめ、市内企業の情報が行き届いていない若者に対する課題解決を図ることを目的として、若者就活応援サイト「しずまっち」等の様々なツールを活用し、若者が市内企業への就職を将来の選択肢として捉えることができるよう取り組みを推し進めます。</p>	取組状況	事業結果	<p>①交流会等の実施回数 13回 ②就職支援情報誌「静岡で働こう。2020」令和元年12月1日35,000部発刊 ③若者就活応援サイト「しずまっち」令和元年度閲覧数195,854件 ④高校生向けキャリア形成支援プログラム 実施校数延べ12校</p>		
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業への就職関心度 ・将来の選択肢が広がった生徒の割合 					
18	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31現在	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業への就職関心度 97 % ・将来の選択肢が広がった生徒の割合 93.9 %
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業評価	<p>次年度に向けた改善点 ・目標の未達成理由等</p> <p>引き続き、高校生など早期からのキャリア形成に取組むとともに、同窓会ネットワークを通じた情報発信に取り組んでいく。また、コロナ渦にあっても、若者と社会人との交流機会を提供できるよう、実施時期や方法はその都度検討していく。</p>
	施策	若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出				
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流			
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
		施策	若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出			
担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係		その他(特記事項)			

ものづくり基本計画		方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度	
事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (3)企業OB人材等の活用【再掲】		予算額	1,790 千円	
			決算額	1,297 千円	
事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(3)企業OB人材等の活用【再掲】 企業と企業OB人材等とのマッチングの機会を提供することで、企業OB人材等が持つ知識・経験・ノウハウ等を活用し、企業が持つ様々な経営課題の解決を図る取組を推し進めます。</p>		取組状況	事業結果	<p>■新現役交流会の開催 経営課題を抱える中小企業と、専門的な経験・知識を有する企業OB等（＝新現役）とのマッチングを目的とした交流会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名：第2回 静岡市新現役交流会 ・日時：令和元年9月9日（月）13:00~17:30 ・場所：グランシップ 6階 交流ホール ・参加企業数：21社 ・参加新現役数：47名 ・延べ面談数：90回 ・マッチング率：12社/21社≒57.1%
成果目標	マッチング率 60%（参加企業のうち、人材の支援を受け入れた企業の割合）				
18	分野	商工・物流	進捗率等	R1.3.31 現在	マッチング率 60%（参加企業のうち、人材の支援を受け入れた企業の割合） 57.1 (%)
	総合計画の位置付け（分野別）	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります		事業評価
		施策	中小企業の経営基盤・競争力の強化		
産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等		<p>事前の申し込みでは66名の新現役が参加予定であったが、交流会前日から当日にかけて大型の台風が首都圏を直撃し、交通網が麻痺したことにより、当日の欠席が多数発生し、結果的にマッチング率の低下に繋がったと考えられる。</p> <p>より多くの新現役が交流会に参加することがマッチング率や満足度の増加に繋がることから、交流会当日に起こり得るトラブルへの対策と新現役参加に繋がる周知活動に注力し、次年度の交流会に備えていきたい。</p>
	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
	施策	中小企業の経営基盤・競争力の強化			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)		

事業	ものづくり基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度		
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (4)高齢者就労促進事業		予算額	30,000 千円	
				決算額	30,000 千円	
	事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(4)高齢者就労促進事業 高齢者向けの就労相談窓口を新たに設置するなど、多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や経済において活躍できる環境を整備します。</p>		取組状況	事業結果	<p>■行政、経済界、福祉団体等と官民連携して、令和元年6月に、静岡庁舎2階にシニア向け就労サポート窓口「NEXTワークしずおか」をオープンし、個別相談、求人開拓、合同企業説明会の開催等に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口での個別相談件数 延1,400件 ・訪問企業数 118社 ・シルバー人材センター新規会員登録者数 88名 ・窓口による事業利用満足度 99% ・窓口認知度 33% ・合同企業説明会参加者数 268名
	成果目標	高齢求職者の雇用・就業数 80名/年				
18	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等 R2.3.31 現在	高齢求職者の雇用・就業数 80名	206 名	
産業振興プラン位置付け	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	<p>次年度に向けた改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標の未達成理由等 	<p>・窓口設置場所周辺だけでなく、地域における就労支援の強化が必要であるため、清水区での相談会や清水港周辺における雇用創出に力を入れていく。</p> <p>・シニアのニーズにかなった魅力的な求人情報をさらに数多く取り揃える必要がある。そのため、窓口に来ているシニアの経験や資格等の情報をリストにまとめて「見える化」し、企業に示しながらシニア人材の活用を提案することで求人獲得を進める取組を進めていく。</p>	
	施策	若者や女性、高齢者、障がい者などの雇用機会の創出				
	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります				
担当課等	保健福祉長寿局 福祉総務課 生涯活躍推進室		その他(特記事項)			

事業	ものづくり 基本計画	方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度		
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (5)女性活躍ブランド認定事業	予算額	605 千円		
			決算額	573 千円		
	事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(5)女性活躍ブランド認定事業 企業等において女性が企画・開発した商品等のうち、先駆性の高い優れたものを女性活躍ブランドとして認定し、女性活躍の好事例として広く情報発信することで、女性のモチベーションアップや周辺企業への女性活躍の取組波及等、女性の活躍推進を図ります。</p>	取組状況	事業結果	<p>■認定件数：10件</p> <p>■情報発信実績：</p> <p>(1) イベント出展 ・「静岡市交流会in東京」（令和元年12月） ・「SDGs推進TGCLずおか」（令和2年1月） ・「テレビず Girls Party」（令和2年2月）</p> <p>(2) 各種メディア ・テレビや新聞、HP等様々な報道手段による「見える化」 ・認定商品紹介冊子の作成</p>	
	成果目標	—				
	18	総合計画の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在 — (%)
			政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベントの延期や中止が予想されていることから、その他のPR方法の充実を模索していく。</p>
		施策	良質な就労環境の創出			
		産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流		
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
	施策	良質な就労環境の創出				
担当課等	市民局 男女共同参画課 男女共同参画係		その他 (特記事項)			

ものづくり基本計画		方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度	
事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (6)首都圏の女子学生を対象とした就労支援	予算額	196 千円		
		決算額	※若者の地元就職UIJターン促進事業の一部 千円		
事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(6)首都圏の女子学生を対象とした就労支援 首都圏へ進学した女子学生を対象に、静岡市内で活躍する女性との交流会を開催し、市内での就職を促進します。</p>	取組状況	事業結果	<p>■ 2回開催 フェリス学院大学（当日参加学生26人） ホテルセンチュリー静岡（当日参加学生28人）</p>	
成果目標	就職関心度90%以上				
18	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	就職関心度90%以上 100 %
		政策 次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	より多くの女子学生が参加できるよう、周知時期を早める等、広報に力を入れていく。 また、コロナの状況によって、開催時期や方法を検討していく。
		施策 若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出			
	産業振興プラン位置付け	分野 商工・物流			
	政策 次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります				
	施策 若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出				
担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係	その他 (特記事項)			

ものづくり基本計画		方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度	
事業名	事業18	予 算 額	6,730 千円		
	多様な人材の就労に対する支援 (7)働き方改革の実現に向けた環境整備の推進		決 算 額	4,923 千円	
事業概要	<p>近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。</p> <p>(7)働き方改革の実現に向けた環境整備の推進 働き方改革に取り組む企業ロールモデルの構築・事例発信や、ダイバーシティ経営推進セミナーの開催等により、市内企業における仕事と生活の両立や多様な人材が活躍できる職場環境の実現を図ります。</p>	取組状況	事業結果	<p>【ロールモデル構築事業】</p> <p>■ロールモデル企業構築 延べ20社 ロールモデル企業の情報が掲載された冊子を製作した。</p> <p>【ダイバーシティ経営推進セミナー】</p> <p>■実施回数 5 回 経営者向け 1 回（47名）分科会 5 種（7・8・8・7・14名） 管理職向け 2 回（延べ34名） 従業員向け 2 回（延べ35名）</p> <p>■満足度98.57% 経営者向け 100% 管理職向け 94.54% 従業員向け 100%</p>	
成果目標	ダイバーシティに取り組むきっかけとなった企業割合80%以上				
18	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等	R 2.3.31 現在	ダイバーシティに取り組むきっかけとなった企業割合80%以上 125 (%)
		政策 次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>【ロールモデル構築事業】</p> <p>令和元年度で事業終了。 製作した冊子を活用し、ロールモデル企業を周知していく。</p> <p>【ダイバーシティ経営推進セミナー】</p> <p>より多くの方の興味関心を得られるテーマ設定とするために、業者選定をプロポーザルとし、参加者の増加につなげていく。 また、コロナの状況によっては、オンラインセミナーでの開催に切り替えを検討していく。</p>
		施策 良質な就労環境の創出			
	産業振興プラン位置付け	分野 商工・物流			
	政策 次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります				
	施策 良質な就労環境の創出				
担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係	その他(特記事項)			

ものづくり基本計画		方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度		
事業名	事業19 若手職人の育成事業	予算額		9,840 千円		
		決算額		6,685 千円		
事業概要	<p>地場産業界の後継者確保・育成及び新規就業者の定着を図るため、「クラフトマンサポート事業」として財政的な支援を行います。</p> <p>具体的には、短期現場実習、長期現場実習に対する助成に加え、長期現場実習を修了した者を雇用した事業主に対して雇用奨励金を交付する「雇用奨励金交付事業」、新たに職業人として独立した者を対象に建物の賃借料等を補助する「独立支援補助金交付事業」を実施します。</p>		取組状況	事業結果	<p>【R1実施状況】</p> <p>①現場実習短期支援事業 5名 ②現場実習長期支援事業 6名 ③独立支援事業 0名 ④雇用奨励金 2名</p> <p>・長期支援については、新規2名を含めた6名が利用し、指導者の下、着実に技術を身に付けている。 ・短期支援の新規2名を開始するも、実習者の都合で辞退又は支援終了となったが、指導所にとっては今後の後継者育成のための有効な経験値となった。 ・独立支援については、進めてきた独立準備が先送りとなり、R2以降の計画に変更となった。</p>	
成果目標	<p>新規制度利用者数</p> <p>・長期支援2人 ・独立支援1人</p>					
19	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31現在	<p>新規制度利用者数</p> <p>・長期支援2人 ・独立支援1人</p>
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
	施策	次代を担う多様な人材の育成	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>・実習者と指導者とのマッチングが課題となっているため、伝統工芸の後継者が着実に増えていくよう、実習者・指導所とコミュニケーションを密に図り、対象者の慎重な選定や新たな指導者の確保に重きを置いて実施していく。</p>	
産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流				
政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります					
担当課等	<p>経済局商工部 産業振興課 地場産業係</p>		その他(特記事項)			

ものづくり基本計画		方針（５）多様な産業人材の確保・育成		令和元年度			
事業名	事業20	予 算 額	6,730 千円				
	働き方改革の実現に向けた環境整備の推進		決 算 額	4,923 千円			
事業概要	働き方改革に取り組む企業ロールモデルの構築・事例発信や、ダイバーシティ経営推進セミナーの開催等、市内企業における仕事と生活の両立や、女性をはじめとした多様な人材が活躍できる職場環境の実現を図ります。	取組状況	事業結果	<p>【ロールモデル構築事業】</p> <p>■ロールモデル企業構築 延べ20社 ロールモデル企業の情報が掲載された冊子を製作した。</p> <p>【ダイバーシティ経営推進セミナー】</p> <p>■実施回数 5 回 経営者向け 1 回（47名）分科会 5 種（7・8・8・7・14名） 管理職向け 2 回（延べ34名） 従業員向け 2 回（延べ35名）</p> <p>■満足度98.57% 経営者向け 100% 管理職向け 94.54% 従業員向け 100%</p>			
成果目標	ダイバーシティに取り組むきっかけとなった企業割合80%以上						
20	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R1.3.31 現在	ダイバーシティに取り組むきっかけとなった企業割合80%以上	100 (%)
		政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>【ロールモデル構築事業】</p> <p>令和元年度で事業終了。 製作した冊子を活用し、ロールモデル企業を周知していく。</p> <p>【ダイバーシティ経営推進セミナー】</p> <p>より多くの方の興味関心を得られるテーマ設定とするために、業者選定をプロポーザルとし、参加者の増加につなげていく。 また、コロナの状況によっては、オンラインセミナーでの開催に切り替えを検討していく。</p>
	施策	良質な就労環境の創出					
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流				
	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります					
	施策	良質な就労環境の創出					
担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係	その他(特記事項)					

事業	ものづくり基本計画	方針（６）伝統工芸技術の保存・継承		令和元年度		
	事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (1)伝統工芸技術アーカイブ事業		予算額	986 千円	
				決算額	706 千円	
	事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(1)伝統工芸技術アーカイブ事業 消失の危機に直面する熟練職人技術を抽出し、映像化や技術工程のサンプル化等により文化として保存し、後世への継承を図ります。</p>		取組状況	事業結果	<p>■業界調整により保存対象となる1技術を決定し下記を保存することでアーカイブを実施した</p> <p>技術保持職人による技術工程の映像制作： 1本（Blu-Ray 10枚、DVD20枚） 工程サンプル制作：1セット アーカイブ対象技術：珊瑚塗（駿河漆器） 技術保持者：新井吉雄氏</p>
	成果目標	映像化本数：1本				
21	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等 R2.3.31 現在	映像化本数：1本	1本	
産業振興プラン位置付け	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>■技術保有者の健康状態は今後も確実とはいえなため期間を置かず確実な保存を図っていく必要がある。また各業界により後継者数や職人数など事情が異なるため、事情を把握しつつ調整を行っていく。更にアーカイブ技術は各保有職人個人の技術でもあり安易な公開はできないため、保持者との協議もしっかりと行う必要がある。</p>	
	施策	次代を担う多様な人材の育成				
	分野	商工・物流				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（６）伝統工芸技術の保存・継承		令和元年度				
	事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (2)伝統工芸保存講習会の開催		予算額	1,890 千円			
				決算額	1,808 千円			
	事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(2)伝統工芸保存講習会の開催 本市の地場産業界の人材の育成や確保を図るため、地元伝統工芸業界の若手職人を対象に、伝統工芸技術の保存・継承・技術練磨等にかかる講習会を実施します。</p>		取組状況	事業結果			
	成果目標	開催部門：5部門 参加者数：38名						
	21	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	開催部門：5部門 参加者数：37名	5部門 27名
			政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	講師の高齢化による人材不足は避けたく、中堅職人の選定を増加していく必要がある。また受講者の講座での製作品等の展示会を「産業フェアしずおか」にて開催したところ、受講者のモチベーション向上につながったため、今後も何等かの形で展示の機会を設け参加者の意欲向上につなげていきたい。また、高度な技術継承を求める声もあり、より高度なコースも検討していく。
		施策	次代を担う多様な人材の育成					
		産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流				
	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	施策	次代を担う多様な人材の育成				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係		その他 (特記事項)					

事業	ものづくり 基本計画	方針（６）伝統工芸技術の保存・継承		令和元年度		
	事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (3)伝統工芸技術秀士の顕彰		予算額	621 千円	
				決算額	541 千円	
	事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(3)伝統工芸技術秀士の顕彰 本市の伝統工芸の技術を継承するため優れた技術の保持者を顕彰し、そのPRを行います。</p>		取組 状況	事業結果	<p>■各伝統工芸業界において高度な技術を有し、伝統工芸展等へ積極的に出展し技術研鑽に励む職人は、高齢化等により大幅に減少している現実の中、指定を見送ることとした。</p>
	成果目標	秀士の指定者数：1名				
21	総合計画 の 位置付け (分野別)	分野 商工・物流	進捗 率等	R2.3.31 現在	秀士の指定者数：1名 0名	
産業 振興 プラン 位置付け	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業 評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>■対象者を広げすぎると指定制度の根幹が曖昧になる危惧があり、安易な拡大には問題がある。今後は中堅職人の中で有望視される職人を模索したいが、それでも人的に限りがあるため、その幅を検討していく必要がある。</p>	
	施策	次代を担う多様な人材の育成				
	分野	商工・物流				
産業振興 プラン 位置付け	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		事業 評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>■対象者を広げすぎると指定制度の根幹が曖昧になる危惧があり、安易な拡大には問題がある。今後は中堅職人の中で有望視される職人を模索したいが、それでも人的に限りがあるため、その幅を検討していく必要がある。</p>	
	施策	次代を担う多様な人材の育成				
	分野	商工・物流				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係		その他 (特記事項)			

ものづくり基本計画		方針（６）伝統工芸技術の保存・継承		令和元年度	
事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (4)オクシズ「漆-japan-の里」構想事業	予算額	(協議会への負担金) 1,350 千円		
		決算額	(協議会への負担金) 1,350 千円		
事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(4)オクシズ「漆-japan-の里」構想事業【再掲】 中山間地「オクシズ」に漆の木を植林するとともに、漆を採取したり、塗ったりする職人を育成し、地域の文化財を守る仕組みを築き、「漆-japan-の里」としてのブランド化を図るとともに、伝統工芸技術の継承を図ります。</p>	取組状況	事業結果	<p>(４) H30年度末官民で構成される「オクシズ『漆の里』協議会」を立上げ、都市部との交流促進、生産振興や6次産業化の推進を通じ、静岡の漆文化-「Shizuoka japan」のブランド化を目指します。</p> <p>【令和元年度実績】※協議会事業実績 (調査事業) 賦存状況調査、試験植樹、成分分析の実施 (人材育成事業) 漆掻き技術の映像記録化、担い手育成講座の開催 (付加価値向上事業) 先進地視察(茨城県日立大宮市) (普及啓発事業) 各種イベントへのブース出展 ほか</p>	
成果目標	漆植樹面積 0.5ha				
21	総合計画の位置付け(分野別)	分野 農林水産	進捗率等 R1.3.31 現在	漆植樹面積 0.5ha	0.3 ha
		政策 多彩な地域資源をみがきあげオクシズ等の地域の活力強化を推進します	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	R2年度については、植樹面積の拡大に努め、協議会の各種事業を計画的に展開すると共に事業のブランド化を図ることで人々の取組みへの理解を深め、事業継続のための資金開発に繋げ、10年後の生産・流通を目指す。	
		施策 地域資源を活かした新しい産業の創出			
	産業振興プラン位置付け	分野 農林水産			
	政策 多彩な地域資源をみがきあげオクシズ等の地域の活力強化を推進します				
	施策 地域資源を活かした新しい産業の創出				
担当課等	経済局農林水産部 中山間地振興課 企画係	その他(特記事項)	※H31~R3 農水省山村活性化振興交付金事業		

ものづくり基本計画		方針（６）伝統工芸技術の保存・継承		令和元年度	
事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (5)地域おこし協力隊による「井川メンバ」の保存・伝承	予算額	((5)地域おこし協力隊配置に要する経費として) 3,996 千円		
		決算額	((5)地域おこし協力隊配置に要する経費として) 3,996 千円		
事業概要	<p>熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。</p> <p>(1)伝統工芸技術アーカイブ事業 消失の危機に直面する熟練職人技術を抽出し、映像化や技術工程のサンプル化等により文化として保存し、後世への継承を図ります。</p> <p>(5)地域おこし協力隊による「井川メンバ」の保存・伝承 「地域おこし協力隊」は、その地域に居住してもらいながら、最長3年間隊員として地域おこし活動に取り組んでもらうものです。井川地区の活動テーマは「井川メンバの保存・伝承」であり、現在市内に1人しかいない職人の技術を継承するための取組を実施します。</p>	取組状況	事業結果	<p>(1)「オクシズ『漆の里』協議会」事業※として、かつて市内中山間地で行われてきた漆採取技術の保存・継承のため、現在市内唯一の漆掻き職人・高橋康夫氏による一連の作業の映像記録を作成した。 ※事業21(4)オクシズ「漆-japan-の里」構想事業</p> <p>(5)当初の予定どおり、市内で井川メンバを製造する唯一の職人の元で年間を通じて修業を行った。また、1月に実施されたパリカルタでの「オクシズ『漆の里』協議会」のブース出展において、隊員が製作した井川メンバの展示を行い、国内外から非常に高い評価を得ることができた。 今年度で井川メンバの製作に必要な漆塗り以外のすべての工程を習得し、来年度は、生活の拠点を市街地から徐々に井川にシフトしていきながら習得した技術の更なる磨き上げをはじめ、新しい井川メンバの型の開発などを行い、任期終了後の独立に向けた準備を進めていく。</p>	
成果目標	-				
21	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等	R2.3.31 現在	- (%)
		政策 次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>(1)制作した映像記録を多くの方々に見てもらい、存続の危機にある市内の漆掻き技術の保存・継承、「オクシズ『漆の里』協議会」の取組みの周知を図る。</p> <p>(5)「井川メンバ」の製作技術の習得をさらに進めるほか、新しいデザインなどの立案等にも注力を行う。</p>
		施策 次代を担う多様な人材の育成			
産業振興プラン位置付け	分野 商工・物流	政策 次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります			
		施策 次代を担う多様な人材の育成			
担当課等	経済局農林水産部 中山間地振興課 企画係	その他(特記事項)	※(5)に係る地域おこし協力隊隊員任期はR3年度末まで。		